

びんリユース推進 シンポジウム

参加費無料

日頃ガラスびんを使っていますか？びんは何度も繰り返し使える、リユースできる環境に優しい容器です。「ちゃんと戻せば、何度も使え、リユースできるガラスびん。」
環境省ではびんリユースの普及に向け、シンポジウムを開催致します。
市民の方はもちろん、びんリユースに関係する事業者の方など、幅広い皆様のご参加をお待ちしております。びんを繰り返し使うことについて基礎から発展までわかりやすく紹介いたします。暮らしの中からびんリユースについて考えてみませんか。

※本シンポジウムは、環境省「我が国におけるびんリユースシステムの在り方に関する検討会」の一環として実施致します。

■日時 平成23年 **11月14日(月)** 13:30～16:30 (開場13:00)

■会場 **郡山ビューホテル アネックス**
(<http://www.k-viewhotel.jp/>) 福島県郡山市中町 10-10、JR郡山駅から徒歩5分程度

■定員 100人程度 ■主催 環境省

シンポジウムの内容

開会挨拶 (13:30～13:40)

基調講演 (13:40～14:20)

「びんリユースと未来社会」

国際連合大学名誉副学長、東京大学名誉教授 **安井 至 氏**

リユースびんの取組事例紹介 (14:20～14:50)

①「リユースびんに関する全国の取組事例の紹介」

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
企画課リサイクル推進室 室長補佐 沼田正樹

②「郡山モデルの紹介」

郡山市容器リユース推進協議会 座長 沼田大輔
(福島大学経済経営学類 准教授)

パネルディスカッション (15:05～16:30)

◇コーディネーター

安井 至 国際連合大学名誉副学長、東京大学名誉教授

◇パネリスト

幸 智道 ガラスびんリサイクル促進協議会 事務局長

沼田大輔 郡山市容器リユース推進協議会 座長

伊藤明人 東北びん商連合会 会長

中村秀次 びん再使用ネットワーク 代表幹事

沼田正樹 環境省リサイクル推進室 室長補佐

※現時点での予定であり、プログラムの一部を変更する場合があります。

申込方法 メールもしくはFAXにて、お名前、ご所属等を下記まで御連絡ください(裏面参照)

申込先 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 環境・エネルギー部
Eメール: reuse@murc.jp FAX: 03-6733-1028 電話: 03-6733-1023 (担当: 柏井・高橋・加山)